

2025 年 9 月 12 日

アートの祭典へ、あなたを導く！ 883 系特急「W@NDER ART EXPRESS」 出発！



JR 九州大分支社は、大分市が主催する『大分アートフェスティバル 2025「回遊劇場 w@nder」』とタイアップし、883 系特急ソニックにラッピングした「W@NDER ART EXPRESS」を運行します。
この特別な列車で大分の魅力を再発見し、アートの祭典を楽しもう！！

1 タイアップ内容

(1) ラッピングトレインの運行 (883 系特急ソニック号)

大分県出身の絵本作家で美術家である「ザ・キャビンカンパニー」様が製作した「キメラブネ」の特別デザインを 883 系特急ソニック号にラッピングして運行します。

【運行概要】ラッピングトレインについて

- ・「**運行開始 30 周年**」ラッピング車両に追加のラッピングを行います。
- ・運行期間：2025 年 9 月 27 日（土）～12 月頃まで
- ・使用車両：883 系電車 7 両（1 編成）
- ・運行区間：博多～大分

【ラッピングイメージ】



※追加で施工されるラッピングの車両は、3・5・7 号車です。

(2) ラッピングトレイン出発式の開催

- ① 日 時：2025 年 9 月 27 日（土）10：15～
- ② 場 所：大分駅 4 番のりば
- ③ 出席者：大分市長：足立 信也 様
ザ・キャビンカンパニー：阿部 健太郎 様、吉岡 紗希 様
大分駅長、JR 九州大分支社長
- ④ 式次第：
 - ・主催者挨拶（JR 九州大分支社長・久野 和代）
 - ・ラッピングトレイン入線（10：22 頃）
 - ・御来賓挨拶
 - ・写真撮影
 - ・出発合図（10：44 出発）
- ⑤ その他：
 - ・ホームへ入場するには、入場券もしくは乗車券等が必要です。
 - ・先着順で、『大分アートフェスティバル 2025「回遊劇場 w@nder」』のオリジナルステッカーを 3・4 番のりばのホームにて配布します。
 - ・当日の運行状況等によりイベント内容の変更や中止となる場合がございます。



ザ・キャビンカンパニー
阿部様・吉岡様

(3) デジタルスタンプラリーの実施

「大分アートフェスティバル」が開催するスタンプラリーのチェックポイントに加えて、883系特急ソニック号に乗車することで、抽選で200名様にオリジナル限定グッズが当たるスタンプラリーも開催します！

開催期間：2025年9月26日（金）～10月26日（日）

【デジタルスタンプラリーの参加方法】

(A) 「大分アートフェスティバル」が開催するスタンプラリー

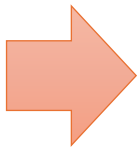
※詳細は、公式サイト（<https://oita-art-fes.com/>）等の情報をご確認ください。

(B) 883系特急ソニック号に乗車して応募できるスタンプラリー

(A) のスタンプラリーで、チェックポイントを1箇所以上チェックインすることに加え、883系特急ソニック号の車内に掲出されている二次元コードからアクセスし、チェックインを行ってください。その後、「回遊劇場 wonder」のデジタルスタンプラリーHP内にある「マイスタンプ」のページからご応募ください。

※(A) と (B) の応募の順番は関係ありません。

【デジタルスタンプラリーのご案内・二次元コードの掲出箇所】



「デジタルスタンプラリーのご案内」と「二次元コード」が記載されています。

～883系特急ソニック号（青い特急ソニックの車両）の運行状況の確認方法～

JR 九州のHP⇒駅別時刻表⇒ご利用される駅を選択⇒ご利用ソニック号を選択⇒ページ内の「他の列車情報の表示」をクリック⇒『「白いソニック」で運転』の表記がなければ、青いソニックで運転予定です。

※列車の遅れや運休等の影響により、車両の運用状況が変更となる場合があります。



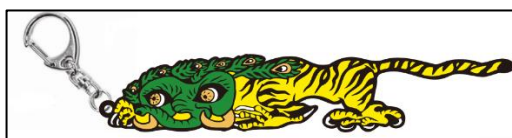
駅別時刻表

【883系特急ソニック号に乗車することで応募できるスタンプラリーの賞品】

(A) マフラータオル



(B) ラバーストラップ



※抽選で合計200名様に(A)または(B)の賞品をプレゼントいたします。

※賞品の指定はできません。

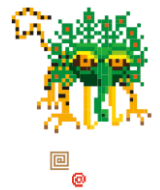
2 『大分アートフェスティバル 2025「回遊劇場 w@nder」』概要

(1) 日 時：2025 年 9 月 26 日（金）～10 月 26 日（日）

(2) 場 所：大分市中心地各所

※詳細は、HP 等よりご確認ください。

<https://oita-art-fes.com/>



3 その他

883 系特急ソニック号の 7 号車デッキに掲出するデジタルスタンプラリーのご案内文は、順次掲出作業を行ってまいります。が、車両運用の都合等により 9 月 26 日（金）までに全ての車両への掲出作業が完了しない場合があります。

【参考】「キメラブネ」とは



- ・ 16 世紀の豊後府内をモチーフにした、ザ・キャビンカンパニーによる立体作品。
- ・ 南蛮貿易の舶来物〈虎・象・孔雀〉が混ざり合った怪物の姿は、〈未知と混然と創造〉を運ぶ、現代の南蛮船をイメージして作られている。
- ・ 2022 年 1 月～3 月まで大分駅のホームに展示されていた。

「キメラブネ」は、「大分市アートフェスティバル」の開催に合わせて、大分駅コンコースにて期間限定の展示を行います。